

祝 新成人としての決意を胸に迎えた新たな門出 ～平成 27 年南九州市成人式～



1月3日（土）、知覧文化会館で「平成 27 年南九州市成人式」が開催され、新成人 345 人（男性 181 人、女性 164 人）が出席しました。

オープニングセレモニーでは、知覧ねぶた囃子同好会がねぶた囃子を披露、新成人も掛け声をかけるなど、会場が一体となって式を盛り上げました。第 1 部の式典では、市長の式辞や来賓の方々からの祝辞が贈られたのち、新成人を代表して村上麻耶さんと加治佐和希さんから、家族への感謝の気持ちや新成人としての抱負が述べられました。

続く第 2 部の成人式実行委員による催しでは、中学生時代の写真や先生方からのお祝いのメッセージの上映、地元特産品など多くの商品が準備された抽選会など、会場は笑顔あふれる和やかな雰囲気となりました。多くの来賓や保護者の方々から祝福され、新たな門出を迎えた新成人の皆さんの今後の活躍が期待されます。



▲オープニングでのねぶた囃子に新成人も参加。



▲式の企画・運営に携わった成人式実行委員会の皆さん。



▲新成人代表スピーチ
村上麻耶さんと加治佐和希さん。

～ 出身中学校別の記念写真 ～



顛娃中学校



青戸中学校



別府中学校



川辺中学校



知覧中学校

全国優良経営体表彰（集落営農部門）受賞

～農事組合法人 土里夢たかた～

集落営農組織として活動している農事組合法人土里夢たかた（川辺町高田）が、全国優良経営体表彰（集落営農部門）全国担い手育成総合支援協議会長賞を受賞し、11月13日に兵庫県神戸市グリーンアリーナ神戸において開催された第17回全国農業担い手サミットで表彰されました。地元での祝賀会は、12月11日に高田多目的研修館で盛大に開催されました。

（農）土里夢たかたは、みんなが住みたくなる、楽しく活動できる「夢の里たかた」を目指して、平成21年4月に設立されました。地元高田小学校と連携した食農教育、米・大豆づくりオーナー制度による都市部消費者との交流活動や県内でも先進的な取り組みであるコントラクター事業（家畜用飼料の収穫受託事業）は、畑作

地帯での耕畜連携活動のモデルケースとして高く評価されました。

受賞した同法人の内匠秋夫代表理事は、「土里夢たかたはこれまでも節目毎にいろいろな表彰を受けていますが、今回も素晴らしい賞をいただき、組合員の励みになりました。事務所も南さつま農協高田出張所跡に移転し活動拠点が立派になり、今後ますます経営が発展するよう組合員一同協力していきます」と話しました。



▲祝賀会には、鶴田副市長ほか関係機関の方も出席し、（農）土里夢たかたの皆さんを祝福しました。

市内の吹奏楽が熱い

～年の瀬、各文化会館で演奏～

12月20日は穎娃高校吹奏楽部、21日は薩南工業高校吹奏楽部の定期演奏会、23日は川辺小学校・川辺中学校・川辺高校三校合同演奏会が各地域の文化会館で開催されました。穎娃高校は、穎娃中、別府中の吹奏楽部との合同演奏や穎娃保育園児も参加し、演奏に合わせて歌い踊りました。薩南工業高校は穎娃高校吹奏楽部などの賛助出演もあり、迫力ある演奏となりました。川辺小・中・高校の合同演奏は、年齢差を超えて連携・協力のもと調和のとれた音色を奏でていました。どの演奏会も趣向を凝らした素晴らしい演奏会でした。



▲穎娃高校吹奏楽部定期演奏会。



▲薩南工業高校吹奏楽部定期演奏会。



▲川辺小学校・川辺中学校・川辺高校三校合同演奏会。

出会いを大事に、さらに深い交流を ～青少年国内派遣事業（青森県平川市）～

12月25日から28日にかけて、市内の中学生7人が青少年国内派遣事業の一環で青森県平川市を訪問しました。鹿児島から青森への長距離の行程、初めてのスキー体験、初めて会うホームステイ家族との交流、そして別れ。この4日間は派遣生のこれから長い人生の中でも忘れることのない大きな出来事のひとつになったようです。



▲初めてのスキーでは、平川市の子どもたちに教えてもらいながら、一緒にスキーを楽しみ、絆を深めました。

▼ほたるおはなし会の様子。いつもの教室ではなく、野外で音楽を交えて行いました。



知覧小学校「ゆずり葉読書会」 ～子どもの読書活動推進優良図書館等表彰～

知覧小学校の「ゆずり葉読書会」が、県の平成26年度子どもの読書活動推進優良図書館等表彰を受賞しました。同会は平成元年に発足、知覧小のPTAの方が会員になり、児童に読み聞かせのほか、手作りの絵本や文集の作成などの活動を行っています。会員の若松由美恵さんは「少しでも多くの子どもが絵本を好きになってもらいたい」と話しました。

▼2人にとって、6年生のこの時期に大勢の人前で発表する機会を得たことは、とても良い経験になったそうです。



全国野生生物保護実績発表大会 ～ウミガメの保護活動～

環境省および（公財）日本鳥類保護連盟の主催による第49回全国野生生物保護実績発表大会が11月25日、東京都内で開催され、松ヶ浦小学校6年生の松原広也くと川床菜々美さんが、日本鳥類保護連盟会長褒状を授与されました。「ウミガメの保護活動について」約10分間の発表を行い、2人ともほぼ原稿を見ないで上手に発表しました。

優秀技能者として県知事表彰 ～沢津橋鉄盛さん（川辺町清水）～

かごしま県民交流センターで、11月16日に平成26年度鹿児島県職業能力開発促進大会が開催され、（株）沢津橋造園の沢津橋鉄盛さんが優秀技能者として県知事表彰されました。沢津橋さんは、緑化工事や公園・街路樹など卓越した施工技術・技能を有し、上野原縄文の森など数多くの大規模公園整備工事を手がけ、その実績が評価されました。



▲沢津橋さんは、現在、県造園建設業協会の技術委員長および理事として、後進の育成に努めています。

20歳になったら、選挙に行こう ～松山小学校 出前授業～

12月16日、市明るい選挙推進協議会による選挙の出前授業が松山小学校の6年生を対象に行われました。授業では市選挙管理委員会の門園博徳委員長による選挙についての講話の後、クイズなどを行い、児童たちはとても興味深く聞いていました。児童の中には「20歳になったら一番に選挙に行きたい」という意見もありました。



▲実際の投票所と同じように体育館に設置された仮投票所で、児童が模擬投票を行い、投票の仕方なども学びました。

▼清水校区公民館青少年育成部の池崎勉部長(中央)と清水小学校の加治屋文仁校長(左)から、霜出市長に受賞報告がありました。



文部科学大臣表彰 受賞 ～清水地域子ども教室 (川辺地域)～

清水地域子ども教室が、平成26年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受賞。「地域の子どもの地域らしい活動を通して地域の人で育てる」をモットーに、放課後は学習活動などを行い、また、土曜日は青少年育成部が中心となり地域の素材を生かした体験活動を年間8回程度行っています。その実績が今回の受賞に繋がりました。

▼霜出市長が施設を訪問し、ご家族、施設の方々と長寿のお祝いをしました。お祝いの拍手が起ると、富松さんは優しい笑顔を見せていました。



百歳おめでとうございます ～富松エミさん (颯娃町別府)～

12月15日、富松エミさんが100歳の誕生日を迎えられました。現在、特別養護老人ホーム望洋の里で穏やかに生活されています。

富松さんは上別府高吉の生まれで、結婚後、4男2女の6人の子どもに恵まれました。子育て期は夫婦で、たばこ、芋、米作りなど、農業で家族を支えてこられました。

百歳おめでとうございます ～大渡シヅさん (川辺町高田)～

11月29日、大渡シヅさんが100歳の誕生日を迎えられました。

大渡さんは80歳の頃まで農業をしながら、刺繍・ちぎり絵・書道・大正琴・ゲートボールなど多くの趣味を持たれていたそうです。

現在は、週3回のデイサービスを楽しみにされているとのことです。



▲霜出市長が大渡さん宅を訪問し、ご家族と一緒に長寿をお祝いしました。